

科目	子ども文化
----	-------

担当者 小倉初美

教科	家庭	単位数	2	学科・学年	食品デザイン科 3年 生活デザインコース(選択)		
使用教科書	子ども文化(教育図書)			副教材等	なし		
授業の概要	1 子どもと遊び、子どもの表現活動、子ども文化財などに関する知識と技術を学習します。 2 子どもの発達段階に応じた子ども文化財の製作や発表を行います。			学習の目標	1 子どもの遊びや活動、子ども文化財などに関する知識と技術を身に付けます。 2 子ども文化財の製作や遊びを通して、子どもと適切に関わることができるようにします。		
学習内容				評価の観点・評価方法等(※学期ごとに下記の項目で評価します。)			
1学期	1 子ども文化とは何だろう	○保育検定「言語表現2級」の準備	3 子どもと表現活動	○保育検定「造形表現2級」の準備	7 子ども文化実習	○保育所訪問実習	関心・意欲・態度 【趣旨】 ・保育分野に関心を持ち、総合的にとらえて自分の生活をより良くする意欲と実践的な態度を身に付けようとする。 【評価方法】 ・服装、出席、提出物、授業態度や実習への取組で評価します。 【割合】 ・10%
	2 子どもと遊び						
2学期	4 子どもと文学	○保育検定「言語表現1級」の準備	5 現代の子どもの生活と文化	○保育検定「造形表現1級」の準備	○保育所訪問実習		技 【趣旨】 ・児童文化財の製作やお話のしかたなど、保育に関する技術を習得することができる。 【評価方法】 ・製作や実習、課題によって評価します。 【割合】 ・30%
	5 現代の子どもの生活と文化						
3学期	6 子ども文化を支える場						知識・理解 【趣旨】 ・保育分野について理解するとともに、豊かな生活環境をつくるための知識を習得することができる。 【評価方法】 ・定期考査や小テスト、感想文で評価します。 【割合】 ・30%
							その他 ・学年末の評価は、1学期、2学期、3学期の評価を総合して行います。
課題提出物等	1 プリントやワークシートを記入して提出します。 2 絵本やおもちゃなどの児童文化財を製作し提出します。 3 保育所訪問後に記録や感想をまとめて提出します。 4 長期休業中の課題を提出します。						
担当者より	1 授業は教科書やプリントを利用した一斉授業です。 2 保育検定を2分野受検します。真剣に取り組みましょう。 3 作品製作は個人またはグループで行います。作品は農業祭に展示したり保育所や幼稚園に持参したりして発表します。						